

ホタテガイ採苗速報

付着数は西湾125,254個/袋、東湾735,480個/袋

1 ホタテガイの付着状況

5月25日～29日に行った第1回全湾付着稚貝調査結果は、図1および表1のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、西湾で125,254個/袋と平年値(過去10年の平均値)88,505個/袋より多く、東湾で735,480個/袋と平年値349,102個/袋よりかなり多くなっています。

稚貝の平均殻長は、西湾で0.59mm、東湾では0.55mmと、それぞれの平年値0.86mm、0.73mmよりも小さいサイズとなっています(図2)。

2 キヌマトイガイ等の付着状況

キヌマトイガイの付着数は、全湾平均で67,750個/袋、ムラサキイガイでは37,632個/袋とそれぞれの平年値108,892個/袋、45,854個/袋よりも少ない状況です。

3 ホタテガイラーバ等の出現状況

5月27日に陸奥湾9定点でラーバ予備調査を行った結果、ホタテガイラーバの出現数は、西湾平均で2,218個/m³と平年値(過去10年の同時期の平均値)961個/m³よりかなり多く、東湾平均で1,280個/m³と平年値2,390個/m³より少ない状況です。付着直前の260ミクロン以上の割合は西湾平均で19.0%、東湾平均で24.3%でした。

ヒトデのラーバは全湾で出現していません。

4 試験採苗器への付着状況

5月20日～27日の7日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で29,184個/袋、川内実験漁場で741,376個/袋でした。

5 水温の状況

各ブイの5月23日～29日の週別平均水温は表2のとおりです。15m層の5月第5半旬平均水温は平館ブイではなはだ高め、青森ブイでやや高め、東湾ブイで平年並みとなっています。

6 今後の見込み

ホタテガイの付着数が多い所では間引きが必要です。

全湾で6月下旬から通常間引きができる見込みですが、付着稚貝が確実に目で見えるサイズ(殻長2～3mm)になってから行ってください。ただし、東湾では写真のように大量付着している場合、6月中旬に早期間引きを行う必要があります。

間引きの詳細な時期や方法については、6月

10日に臨時付着稚貝調査(間引き前の中層1袋)を実施し、6月13日発行予定の採苗速報第10号に情報を掲載しますので、参考にしてください。

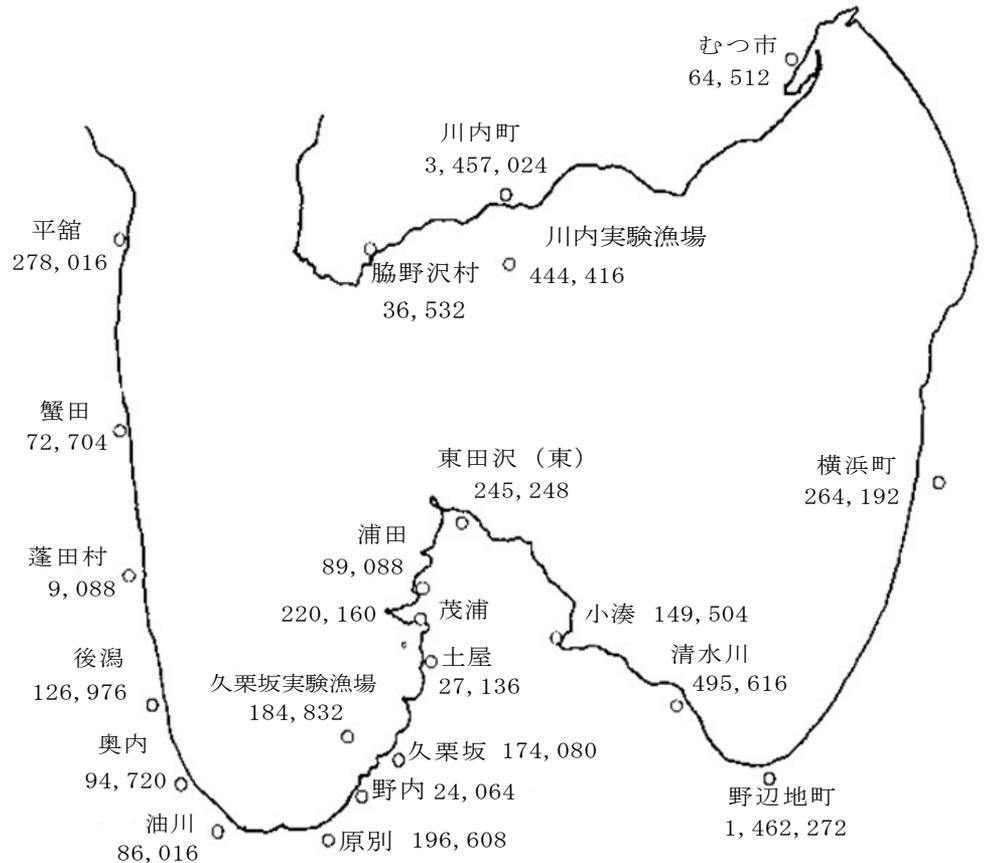


図1 漁協、支所別のホタテガイ付着数(個/袋)

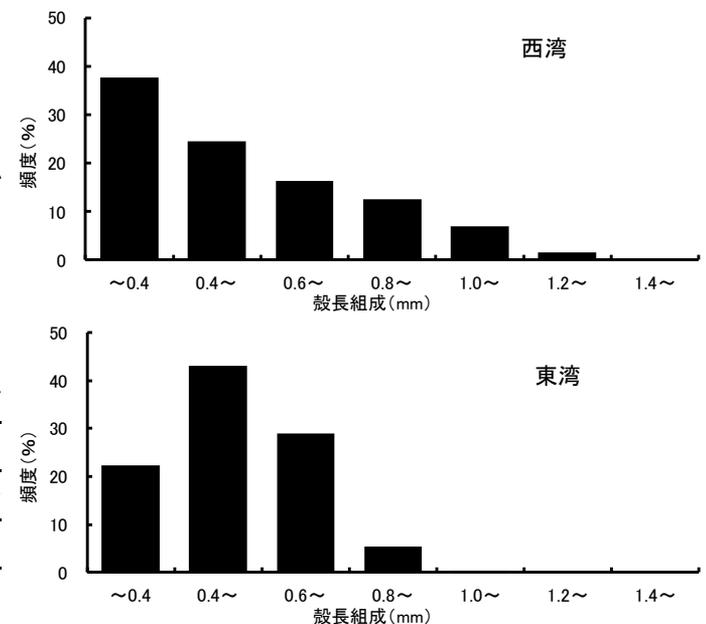


図2 ホタテガイ稚貝の殻長組成

表2 各ブイの1週間(5/23～5/29)の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	12.2～14.0	東田沢ブイ	-	浜奥内ブイ	9.5～14.8
蓬田ブイ	12.5～14.4	清水川ブイ	-	川内ブイ	9.6～14.9
奥内ブイ	11.5～15.1	野辺地ブイ	9.3～15.5	脇野沢ブイ	-
青森ブイ	10.8～15.2	東湾ブイ	8.6～15.0		
浦田ブイ	11.2～15.6	横浜ブイ	9.3～15.6		

～:メンテナンス中

